

<b>2年</b>	<b>⑪ 箱ひげ図(2)</b>
( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )	

問 A中学校の2年生女子27人とB中学校の2年生女子27人が20mシャトルランの記録をとった。図1は、それぞれの中学校の分布のようすを箱ひげ図に表したものである。また、図2は、B中学校のデータを小さい順に並べたものである。次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

図1

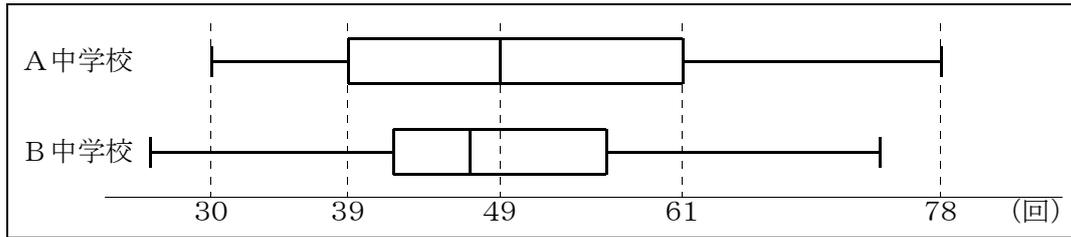


図2

第2四分位数 (単位: 回)
26, 34, 34, 37, 38, 40, 42, 42, 42, 44, 44, 44, 47, 47, 47, 49, 51, 55, 56, 56, 56, 58, 61, 61, 62, 64, 74

(1) A中学校の四分位範囲を求めなさい。

第1四分位数... 39

第3四分位数

第3四分位数... 61

よって、四分位範囲 = 61 - 39

22	(回)
----	-----

(2) B中学校の第3四分位数を求めなさい。

56	(回)
----	-----

(3) 上の2つの図1と図2から読みとれることとして、必ず正しいといえるものを次のアからオの中からすべて選びなさい。

ア A中学校とB中学校を比べると、B中学校の方が、四分位範囲が大きい。

イ A中学校とB中学校のデータの範囲は等しい。

小さい

ウ どちらの中学校にも記録が55回の生徒がいる。

エ A中学校には記録が39回以下の生徒が7人いる。

オ A中学校の記録の平均値は49回である。

中央値が49回

B中学校には55回の生徒がいるが、A中学校には必ずいるとはいえない。

イ, エ
------